

会員各位

令和5年（2023年）1月13日

つくばスマートシティ協議会

議案書

会長より以下の議案について提案がありましたので、審議をお願いいたします。

令和4年度第2回臨時総会

決議事項

第1号議案

「令和4年度事業計画の変更について」

第2号議案

「令和4年度収支予算の変更について」

【第1号議案】

令和4年度事業計画の変更について

規約第30条第1項の規定に基づき、事業計画を変更することについて審議願いたい。

資料1 令和4年度事業計画書（案）

（変更内容の概要）

令和4年度国土交通省スマートシティ実装化支援事業に選定されたことから、事業計画の変更を行うものです。

令和4年度当初予算事業国土交通省スマートシティ実装化支援事業
小型モビリティ等の自動運転走行による通院される方等のための移動手段の確保や顔認証による病院事前受付と後払い会計システムを一連に繋ぎ待ち時間の解消を図り、患者負担を最小化（時間短縮、手間軽減）する医療 MaaS のモデルケースを検証する。

【参考】

規約（抜粋）

（権限）

第30条 協議会の事業計画書及び収支予算書は、毎事業年度の開始の前日までに、理事会の決議を経て、総会の承認を得なければならない。これを変更する場合も、同様とする。

【第2号議案】

令和4年度収支予算の変更について

規約第30条第1項の規定に基づき、収支予算を変更することについて審議願いたい。

資料2 令和4年度収支予算（案）

（変更内容の概要）

令和4年度国土交通省スマートシティ実装化支援事業に選定されたことから、収支予算の変更を行うものです。

収入予算を、26,000,000円増額し、45,092,900円とする。

【主な収入内訳】

事業費収入（令和4年度当初予算事業国土交通省スマートシティ実装化支援事業費）	20,000,000円
事業費負担金収入（令和4年度当初予算事業国土交通省スマートシティ実装化支援事業に係る負担金）	6,000,000円

支出予算を、26,000,000円増額し、45,092,900円とする。

【主な支出内訳】

事業費（令和4年度当初予算事業国土交通省スマートシティ実装化支援事業）	26,000,000円
-------------------------------------	-------------

【参考】

規約（抜粋）

（権限）

第30条 協議会の事業計画書及び収支予算書は、毎事業年度の開始の前日までに、理事会の決議を経て、総会の承認を得なければならない。これを変更する場合も、同様とする。

令和 4 年度事業計画（案）

1 活動方針

本協議会の目的達成のため、次のとおり活動を展開する。

- (1) つくばスマートシティの実現に向けて、社会実装を見据えた実証実験等の取組を実施する。
- (2) 分野横断的に様々なデータの利活用を図るための情報連携システム基盤の運用管理を実施する。
- (3) つくばスーパーサイエンスシティ構想の実現に寄与するため、先端的サービスの実装に向けた取組や検討、大胆な規制改革や新たなルール、制度設計に向けた検討を実施する。
- (4) つくばスマートシティ、つくばスーパーサイエンスシティ構想の実現に向けて、必要な取組に対して会員機関が相互に知見を出し合い、協力、連携する。

2 事業計画

(1) 実証事業

つくばスマートシティの実現に向けて、社会実装を見据えた実証実験等の取組を実施するため、政府スマートシティ関連事業等を活用する。

①令和 3 年度補正予算事業国土交通省スマートシティ実装化支援事業

移動に課題を感じている高齢者を対象として、日常生活における特徴的なシーンごとにサイバニックモビリティの試用を実施する。安全機能への安心感等に関するアンケートや搭乗者の生理情報や周辺環境情報等の計測データから安全に移動支援できていたかを検証することで、実際の日常生活の一部において安心・安全な屋内外移動が可能となることを実証する。

②令和 4 年度当初予算事業国土交通省スマートシティ実装化支援事業

小型モビリティ等の自動運転走行による通院される方等のための移動手段の確保や顔認証による病院事前受付と後払い会計システムを一連に繋ぎ待ち時間の解消を図り、患者負担を最小化（時間短縮、手間軽減）する医療 MaaS のモデルケースを検証する。

(2) 情報連携システム基盤運用管理

オープンデータやモビリティの位置情報等の各種データとつくば市の課題解決に資する先端的サービスを連携させる情報連携システム基盤の運用管理を実施する。

(3) 協議会運営

① 分科会の開催

つくば市が抱える地域課題の解決や茨城県をけん引する都市づくりを実現するスマートシティプロジェクトの具体化を図るとともに、つくばスーパーサイエンスシティ構想の先端的サービスの実装に向けた検討、大胆な規制改革や新たなルール、制度設計に向けた検討を実施する。

② 情報収集・共有

他地域におけるスマートシティの動向、スマートシティ化に資する最新技術など、会員間での情報収集・共有を図る。

(4) その他

その他本協議会の目的達成に必要な事業を実施する。

令和4年度 つくばスマートシティ協議会 収支予算(案)

1. 収入の部

(単位:円)

科目	予算額	備考
事業費収入	<u>24,000,000</u>	令和3年度補正予算事業国土交通省スマートシティ実装化支援事業(補助金) 4,000,000円 <u>令和4年度当初予算事業国土交通省スマートシティ実装化支援事業(補助金)</u> <u>20,000,000円</u>
事業費負担金収入	<u>21,077,600</u>	令和3年度補正予算事業国土交通省スマートシティ実装化支援事業地域負担金(CYBERDYNE株式会社) 4,015,000円 情報連携システム基盤運用管理費(つくば市) 10,962,600円 事務局運営に係る負担金(つくば市) 100,000円 <u>令和4年度当初予算事業国土交通省スマートシティ実装化支援事業に係る負担金</u> <u>3,000,000円(茨城県)</u> <u>3,000,000円(つくば市)</u>
前年度繰越金	15,300	
合計	45,092,900	

2. 支出の部

科目	予算額	備考
事業費	<u>44,977,600</u>	令和3年度補正予算事業国土交通省スマートシティ実装化支援事業(CYBERDYNE株式会社) 8,015,000円 情報連携システム基盤運用管理業務(日本電気株式会社) 10,962,600円 <u>令和4年度当初予算事業国土交通省スマートシティ実装化支援事業(三菱電機株式会社)</u> <u>17,211千円(事業費51,700千円、企業負担額34,489千円)</u> <u>令和4年度当初予算事業国土交通省スマートシティ実装化支援事業(日本電気株式会社)</u> <u>8,789千円(事業費26,400千円、企業負担額17,611千円)</u>
事務費	115,300	事務用消耗品、収入印紙、切手等購入費、振込手数料
合計	45,092,900	